YAMAGATA★IBUKI Vol.141

山形 いぶき

YNA 夢・ナーシング・愛

山形の春 いろいろ

道の駅 白鷹　ヤナ公園　鯉のぼりが泳いでます

河北町にあるいもこ列車
（蒸気機関車）
こどもの日に運行して
いました

上杉祭　武締式

上杉砲術隊

TOPICS

❖平成30年度通常総会特集号（別冊）

- 通常総会の開催にあたって
- 看護職連携を基盤とした地域の看護協会活動

平成30年度「日本看護協会通常総会・職能別交流集会」

- 期日：平成30年6月12日(火)～13日(水)
- 場所：神奈川県横浜市　パシフィコ横浜

平成30年度「山形県看護協会通常総会並びに職能合同研修会」

- 期日：平成30年6月22日(金)
- 場所：山形県看護協会会館・看護研修センター3階第1研修室 他

山形県看護協会ホームページ

http://www.nurse-yamagata.or.jp

県ホームページ「すまいる山形暮らし情報」からもリンクできます。

機種によってはアクセスできない場合があります

山形県看護協会

平成30年度会員数（5月現在）

保健師	355
助産師	340
看護師	6,343
准看護師	182
計	7,220

平成30年度通常総会の開催にあたって

～地域包括ケアシステムの推進・深化に向けて 地域の看護力を強化しよう～

公益社団法人山形県看護協会　会長　井上　栄子

平成30年度の山形県看護協会通常総会の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

日頃より山形県看護協会の活動に対してご理解とご協力をいただき、こころから感謝申し上げます。

さて、人生100年時代を見据えた社会の実現に向けて、どこに住んでも適切な医療・介護を安心して受けられるために、地域包括ケアシステムの構築が推進されます。

社会保障制度改革の一環として検討されてきた地域医療構想（ビジョン）は、山形県では、平成28年9月に策定され、平成29年度はそれをどう実現していくのか、という点も含んだ第7次保健医療計画の検討・策定がされました。国の「医療計画策定指針」も見直しが図られ、「訪問看護」と「特定行為研修制度」が盛り込まれました。

医療計画と並行して、第7期介護保険事業（支援）計画、第5期障がい福祉計画も同時に策定されました。来るべき将来の医療・介護ニーズに備え、診療報酬改定・介護報酬改定は、地域包括ケアシステムの構築に主眼をおいた改定となっており、医療と介護の連携の強化が必要であり、看護職は地域のニーズに沿った看護が求められ、大きな活躍が期待されています。

さて、平成29年度は、新たな組織体制として常任理事が3人体制として看護政策力の強化を諮りました。山形県保健医療計画協議会、各地域の保健医療協議会、周産期医療協議会等平成30年の改定に向けて、職能団体として支部長と連携し、看護政策の提案と意見を述べてきました。

そして「地域包括ケアシステムの推進と地域の看護力の強化」として、日本看護協会の「都道府県看護協会地区支部等における高齢者および認知症者支援のための看護職モデル事業」を昨年の庄内地域に加えて置賜地域が取り組みました。また山形県看護協会のあらたな事業「地域の看護力強化事業」として、北・西村山地域と最上地域において、看護管理者ネットワーク会議の設立をサポートし、看護管理者のネットワークが構築されました。併せて、日本看護協会の「訪問看護における人材活用試行事業」が、山形県訪問看護サービス提供体制整備事業「担い手創出等事業」につながり、5人の病院看護師が4つの訪問看護ステーションに、それぞれ在籍出向でき、今後も事業を継続して取り組むことが必要と思います。

また、訪問看護ステーションの空白地域である最上北部医療圏に、県からの依頼を受けて、訪問看護ステーション新庄サテライトまむろ川が、真室川町・金山町・鮭川村の3町村との協議、検討を重ねて、平成29年8月に開所でき、今後も事業を継続して、医療機関においても退院支援・在宅復帰支援機能の強化と訪問看護の人材育成と推進に向けて取り組みたいと思います。

加えて平成30年度は、診療報酬・介護報酬改定・障害福祉サービス等報酬の同時改定、いわゆる「トリプル改定」がいよいよスタートします。医療計画と介護保険事業計画の事業年度も足並みがそろい、今後は「医療」と「介護」の連携が急速に進められていくと思われます。

これからも「地域包括ケアシステムの推進・深化に向けて地域の看護力を強化」できるように支援したいと考えています。

最後になりましたが、会員の皆さまはじめ関係職種の皆さまのご健勝とご活躍をお祈り申し上げ挨拶といたします。よろしくお願いいたします。

栄えある受章、おめでとうございます

叙勲　瑞宝単光章

◆太田　恵子様（元山形市立病院済生館看護部長）
◆佐藤　節子様（元真室川町保健医療課保健師長）
◆土田つたえ様（元山形大学医学部附属病院看護部副看護部長）

日本看護協会長表彰

◆佐藤　由枝様（前日本海総合病院副院長兼看護部長）
◆鈴木　郁子様（山形県看護協会常任理事）

平成29年度　看護職の連携事業

庄内地域
- 庄内地域看護管理者ネットワーク会議
- 鶴岡市立荘内病院と訪問看護STハローナース
- 訪問看護ステーションブロック会議

最上地域
- 最上地域看護管理者ネットワーク会議
- 町立真室川病院と訪問看護ST新庄・サテライトまむろ川
- 訪問看護ステーションブロック会議

置賜地域
- 置賜地域看護管理者会
- 訪問看護ステーションブロック会議

村山地域
- 西北村山地域等看護力連携会
- 県立河北病院と訪問看護STむらやま
- 寒河江市立病院と訪問看護STまいづる
- 訪問看護ステーションブロック会議

- は日本看護協会都道府県看護協会地区支部等における高齢者及び認知症者支援のための看護職連携構築モデル事業
- は山形県看護協会地域の看護力強化支援事業
- は訪問看護担い手創出事業
- は訪問看護ステーション立ち上げ支援等事業
- は訪問看護ステーションブロック会議

平成29年度訪問看護サービス提供体制整備事業　担い手創出等事業

目的

病院の看護師が訪問看護ステーションに在籍出向し、訪問看護に従事して訪問看護の知識・技術を学ぶ機会を設けることで、院内の看護ケアや退院支援・調整業務など在宅療養支援の能力向上を図るとともに、ステーションにおいては、訪問看護の普及につなげ、更なる病院との連携強化を図り、利用者の受け入れ体制整備を図る

事業のスキーム

医療機関の看護師が、訪問看護ステーションで実践研修を行うことで訪問看護を学び、退院後の療養を見据えた退院調整を行うとともに、訪問看護師に転身する途を拓く

【取り組み状況病院及びステーション】

- 町立真室川病院から訪問看護ステーション新庄及びサテライトまむろ川へ出向（6か月）
- 県立河北病院から訪問看護ステーションむらやまへ出向（3か月　2人）
- 寒河江市立病院から訪問看護ステーションまいづるへ出向（3か月）
- 鶴岡市立荘内病院から訪問看護ステーションハローナースへ出向（3か月）

理事会等の開催報告

平成30年2月20日（火）　第9回理事会

審議事項
1. 平成30年度山形県看護協会重点事業。事業スケジュール(案)＜承認＞
2. 平成30年度山形県看護協会教育計画（案）＜承認＞
3. 平成30年度4支部の事業計画（案）・予算（案）＜承認＞
4. 山形県看護協会と４支部との確認事項の変更（案）について＜承認＞
5. 平成30年度山形県看護協会「地域の看護力強化支援事業募集要項」（案）＜承認＞
6. 平成30年度山形県看護協会看護功労者表彰並びに感謝状贈呈候補者について＜承認＞

平成30年3月22日（木）　第10回理事会

審議事項
1. 平成30年度公益社団法人山形県看護協会組織機能図（案）＜承認＞
2. 平成30年度山形県看護協会通常総会並びに職能研修会プログラム（案）＜承認＞
3. 平成30年度山形県看護協会総会要綱配布数について＜承認＞
4. 平成30年度山形県看護協会重点事業並びに事業計画（案）
   - ・平成30年度訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所事業計画（案）
   - ・平成30年度事業スケジュール（案）＜承認＞
5. 平成30年度収支予算（案）＜承認＞
6. 平成30年度職能委員会・常任委員会・認定看護管理者教育課程教育運営委員会委員の選出（案）＜承認＞

平成30年1月上旬～5月中旬の山形県看護協会事業実施状況

- ・平成30年1月16日（火）　置賜地域看護管理者会「中間管理者人事交流研修報告会」
- ・平成30年1月21日（日）　第2回庄内地域看護管理者ネットワーク会議
- ・平成30年３月８日（木）　第44回山形県公衆衛生学会
- ・平成30年3月10日（土）　助産師出向支援導入事業研修会
- ・平成30年3月12日（月）　「まちの保健室」連絡協議会
- ・平成30年3月12日（月）　平成30年度「看護の日」・「看護週間」事業に向けた第1回実行委員会
- ・平成30年3月13日（火）　平成29年度山形県看護協会防災訓練
- ・平成30年４月７日（土）　山形県ナースセンター事業「看護師等職場説明会」
- ・平成30年5月12日（土）　山形県「看護の日」・「看護週間」事業「健康まつり」
- ・平成30年5月15日（火）　第29回山形県看護実習指導者講習会

山形県看護協会 職員の入職のお知らせ

事務局長
遠藤 啓治

事務局長として

4月より事務局長として勤務させていただくことになりました。初めての環境中で戸惑いと不慣れな毎日ですが、協会事務局の運営のために、誠心誠意頑張ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

教育研修課
課長
後藤 道子

教育研修課長としての抱負

このたび、4月より教育研修課長の仕事をさせていただくことになりました。今までとは全く違った環境で戸惑いはありますが、当協会の教育理念を基に、看護の質向上はもちろん、地域がつながる『看護』を考え行動できる看護職の育成、また、イキイキと元気に働き続けられるような研修会をめざし、教育研修課一同力を合わせ運営してまいりたいと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。

教育研修課
課長補佐
西塔 誠子

教育研修課課長補佐として

この度、4月から教育研修課課長補佐として勤務させていただいております。3月に定年を迎え第2の職場と思っていましたが、いざ仕事についてみて予想以上の業務量に驚いています。研修課の皆様に助けられ何とか過ごしています。実践からは離れますが、看護に対する気持ちはまだまだ持っていますので若い次世代の方々とのかかわりの中で自分にできることがあればお手伝いしたいと思っております。

ナースセンター
促進事業推進員
渡邉ゆり子

推進委員になって

4月からナースセンターに勤務することになりました。プラチナナース研修会に参加し、ナースセンターの方々に優しく丁寧に対応していただき、背中を押され心強い気持ちになりました。今度は私が利用者の方々に的確なアドバイスと、安心感を提供できるように頑張りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

退職者

伊藤　俊一（前事務局長）
國分　理恵（前教育研修課課長補佐）
有川　芳子（前教育研修課課長）
加藤　秀子（前ナースセンター担当）

異動者

早坂　朗子　教育研修課係長から総務課係長に異動
多田　愛子　総務課担当から教育研修課担当に異動

今年度も事務局全員力を合わせて皆様のお役に立つよう頑張りますので、ぜひ協会に足をお運びください。

information インフォメーション

会員専用WEBページ『キャリナース』にご登録ください!!

会員の皆さまのキャリア構築を支援する会員専用WEBページです。2018年6月中旬から新たに、都道府県看護協会や日本看護協会で受講した『研修受講履歴』が確認できるようになります。また、会員基本情報の変更もできますのでぜひご活用ください。

URL ▶ https://kaiin.nurse.or.jp/members/JNG000101

編集後記

山形いぶき7月号より、新企画としまして山形県内の病院紹介を掲載していく予定です。県内の病院の特色や魅力を伝えていきたいと思います。お楽しみに!!

山形いぶき 第141号 編集／広報出版委員会 発行／平成30年5月31日 公益社団法人山形県看護協会 〒990-2473 山形市松栄1-5-45(アルカディアソフトパーク山形内)TEL023-685-8033